

**高松塚古墳壁画発見 50 周年記念**  
**第 26 回 明日香村まると博物館フォーラム**  
**開催概要**

開催日時：令和 4 年 11 月 20 日（日）  
13：00～16：00（12：30 開場）

開催場所：よみうり大手町ホール  
東京都千代田区大手町 1-7-1

主催：明日香村、読売新聞社

共催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所、  
独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所、  
国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、  
一般財団法人公園財団飛鳥管理センター、奈良県、  
世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会、公益財団法人古都飛鳥保存財団

テーマ：高松塚古墳壁画発見 50 周年記念～未来へつなぐ高松塚～

資料代：1,000 円（税込） 当日受付で現金にてお支払いください

報告：辰巳 俊輔（たつみ しゅんすけ）明日香村教育委員会文化財課主任主事

講師：森岡 秀人（もりおか ひでと）奈良県立橿原考古学研究所共同研究員

建石 徹（たていし とおる）東京文化財研究所保存科学研究センター長

コーディネーター：

関口 和哉（せきぐち かずや）読売新聞大阪本社橿原支局長

パネリスト：

森岡 秀人

建石 徹

小池香津江（こいけ かつえ）明日香村教育委員会文化財課長

## 【概要】

「明日香村まると博物館」は、歴史的風土の保存とその創造的活用の国家的意義を国民に啓発することを目的したものである。

1972年3月21日に、奈良県高市郡明日香村大字平田の高松塚古墳において極彩色の壁画が発見された。壁画の発見により、日本全国に考古学ブームや飛鳥ブームが到来し、明日香法制定の後押しともなった。それから50年が経過した現在、壁画の解体修復が終了し、新たな保存活用施設の検討が行われているところである。

明日香村では、これまでの50年のあゆみを振り返り、高松塚古墳の価値、さらには明日香村を未来へ適切に伝えるための講演会を開催する。

## 【プログラム内容】

- 13:00～13:10 主催者挨拶 明日香村 森川 裕一  
13:10～13:30 報告 「発掘調査成果」辰巳 俊輔  
13:30～14:10 講演① 「飛鳥・高松塚古墳発掘回顧半世紀」森岡 秀人氏  
14:10～14:50 講演② 「高松塚古墳の現在、そして未来」建石 徹氏  
14:50～15:05 休憩  
15:05～16:55 パネルディスカッション「未来へつなぐ高松塚」  
パネリスト：森岡 秀人氏、建石 徹氏、小池 香津江  
コーディネーター：関口和哉  
15:55～16:00 主催者挨拶 明日香村 田中 祐二

申込方法： ■WEB（専用申込みフォーム）<https://event.nara.jp/sp/asuka-marugoto/>

■FAX 0742(33)6441 まると博物館係 宛にお送りください

- ①お名前（ふりがな） ②郵便番号 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号  
⑥人数（2名まで） を必ずご記入ください（募集定員：450名）

申込期間:2022年10月1日(土)～2022年10月28日(金)到着分まで  
応募者多数の場合は抽選のうえ10月末頃に入場証を郵送いたします。  
抽選の場合、入場証の発送を以て当選発表に代えさせていただきます。

入場申込に関するお問い合わせ先

0742-32-2330（インパクト株式会社 平日 10:00～17:00）